



今年も時間指定で待たずにわんこソーメン流し

6月、7月と云えば梅雨の季節。農業には欠かせない雨の季節ですが、ムシムシ、ジメジメして蒸し暑いイメージですが、さて、その合間を縫うように初夏の風物詩、わんこソーメン流しのイベントが開催されます。今年は7月7日（日）午前11時から、ちょうど七夕の日です。

秋の収穫祭、年末の餅つきと並んで、ふじやま公園で一、二を争う人気のイベントなだけに、以前は受付開始前に長蛇の列が出来て、食券を手にしてから食べるまでにとても時間が掛かっていたのですが、昨年事前申し込み制にすると、受付開始前に並ぶ必要もなく、指定された時間に来れば待つ時間も少なくなり大好評でした。

そのシステムを今年も採用することにしましたので、参加希望の人は往復ハガキに住所、氏名、参加人数、電話番号を書いて申し込んでください。定員は150人、参加費は1人200円（支払いは当日）です。返信はがきで食べる時間帯をお知らせします。時間を指定することは出来ません。

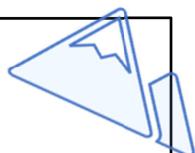
また古民家主屋の縁側には7月1日（月）から7日まで七夕の竹と短冊を用意します。7日は持ち帰り用の小さな竹も用意しますのでぜひ願い事を書いてください。



公園事務所の窓口によこはまウォーキングポイントのリーダーが設置されている。1日に何人かの人がリーダーに歩数計を載せてデータを送っている。

ちょっと前までは万歩計と言っていたが、登録商標の関係からか、1万歩も歩かなくて良いという事からか、歩数計と呼ぶようになった。どちらかはともかく、横浜市健康福祉局でも1日8000歩、中程度の活動20分が健康のカギと呼びかけていて、1万2000歩以上だと肥満対策には効果があっても病気の予防効果は頭打ちとなりむしろ疲労の溜まりすぎで別の病気を引き起こす可能性があるという。

公園でリーダーに歩数計を載せる人も、決して歩数を競うわけではなく、健康を目標に、地道に地道に…



お蕎麦の会は6月19日から5日間です

昨年大好評だった古民家でおそばを食べる会が今年は6月19日から23日まで、毎日11時から13時まで行われ、1日30食限定(400円)で食べられます。当日先着順ですのでなるべくお早めにどうぞ。期間中、工作棟の各体験教室の作品展も開催されます。

《 第2回ふじやま公園写真コンテスト開催 》

好評を博し予想以上の応募があった昨年に続いて第2回の写真コンテストを開催します。テーマはふじやま公園で、花でも古民家でも、また里山でも、公園を楽しむ人たちでも何でも結構です。締切は昨年同様8月31日(土)で、1人3点までの応募とします。応募はメールで hongofujiyama@hongofujiyama.jpへ。優秀作品は表彰します。

★ウメが大豊作、昨年の3割増しの梅干しに

剪定や肥料やりなど年間を通しての手入れの良さと天候があいまって、今年のウメは大豊作。6月3日に農芸部会員たちが梅もぎ、長屋門前と梅林のウメが350kg以上収穫があり、梅干し用にA級の実を昨年の3割増しの約80kg選んで翌日クリアアップ部会員たちが漬け込みました。来年の七草粥でお目見え、花見会で販売の予定です。



古民家Q&A そろばん(算盤)



Q：古民家主屋広間に五つ玉そろばんがありますが、学校で

習った四つ玉そろばんとの違いは？

A：そろばんは加減乗除を珠算で行う計算器具です。横長底浅の箱に横に梁を設け、これを貫いて縦に串を渡し、串に5個ないし7個の珠を貫く。珠は梁上に1個(もしくは2個)あって1個で5を表し、梁下に5個(現在は4個が主流)あって1個で1を表します。この珠を上下して加減乗除を行います。



そろばんは中国の発明で、日本へは戦国時代末期、当時の港町である長崎や堺を経由し入ってきました。江戸時代、商業の進展とともに計算用具として大発展しました。読み書きそろばんとして広く普及しました。近世風俗誌(守貞漫稿)卷之六「生業」の中に石臼の目立て、筍売り、赤蛙売りと並んで算盤直し(算盤の損を修復:左下画像)が記載されています。江戸時代から昭和初期までは五つ玉そろばんでした。

昭和10年(1935年)の教科書改定に際して「算術教育の大綱」がつくられ、小学校でそろばんが必修となりました。その時に五つ玉から現在の四つ玉になりました。理由は五つ目の珠は十進記数法では不要な珠なので取りました。四つ玉そろばんの誕生です。上の珠が一つ、下の珠が四つの日本のそろばんは、今や中国本土でも同じように使われているとのこと。



キンシバイ（金糸梅）

江戸時代に中国から渡來したといわれ、「太陽の輝き」、「きらめき」といった夏にぴったりの花言葉を持ち、5月下旬から7月ころにかけ、鮮やかな黄金色の花を次々に咲かせる。花の形が梅によく似ており、黄色い雄蕊が糸のように伸びていることが名前の由来となっている。



ふじやま公園では、鍛冶ヶ谷口から長屋門へと続く園路に沿って植えられ、近寄って花をじっと見つめていると、花言葉の「太陽の輝き」を実感することができる。



★ 今年もグリーンサポーターが竹の間伐に協力

例年、栄区内の企業の新入社員教育などで行われているグリーンサポーター活動が、今年も本郷ふじやま公園で竹林の間伐を行いました。今年は常連の信光社に加えて東芝メモリーが加わり、4月から5月にかけて4回計60人以上が参加して盛大に行われました。皆さん、慣れない竹伐り作業や運び出しにたくさんの汗を流しました。

『いろいろ辺雑記』 から (原文のまま)
五月人形の下にひかれている「毛がわ」は しかやかもしかの「毛がわ」
ですよね？ 人工物ではないですよね
本物ですか

令和元年5/9(木)
(市内 10代 仲間と)



令和元年7月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	6日(土)	古民家歴史部会 部会	15日(月)
農芸部会 部会 作業	18日(木) 月曜日 木曜日	古文書解読勉強会 歴史探訪	6月30日(日) 3日(水)
里山部会 作業	13日(土) 20日(日) 28日(日)	クリーンアップ 広報部会	2日(火) 16日(火)
工作棟部会 部会	31日(水)	ふじやまだより編集会議 印刷 ホームページ制作打合せ	11日(木) 13日(土) 28日(日)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます		

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限 定員
初心者茶道体験教室	7月21日(日) 13時～16時	季節の和菓子とお茶で ホッとするひとときを!!	500円	7月10日(水) 10名
里山のそば打塾	7月27日(土) 10時～12時30分	手打ちそばの基本を学び美味しいそばを打ち、自分で打ったそばを試食します 持ち帰りもあります	900円	7月12日(金) 10名
簡単デコパージュ	8月2日(金) 10時～12時	夏休み子供体験！きんちゃくにデコパージュ ペーパーナップキンを切って貼って作ります	300円	当日先着順 10名
カメラ教室	8月14日(水) 10時～11時30分	～写してみよう～ 経験者も初心者も大歓迎	無料	7月25日(木) 12名
フラワーアレンジメント	8月22日(木) 13時30分～15時30分	涼しげなハーバリウム 100 cc ボトル2本作ります	2,000円	7月31日(木) 8名

(1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに**本郷ふじやま公園**へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お 知 ら せ ・・・

★ いろいろ端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう

日 時：7月18日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろいろ端

定 員：15名 当日先着順 無料

★ 公園の活動仲間になりませんか



いろいろな活動をしているふじやま公園は、ボランティア会員の活動に支えられています。

現在約140名の会員が加入しておりますが、会員は自分の趣味などに合わせていろいろな分野、部会に分かれて活動しています。「広報部会」は市民の皆さんへお知りたい公園の姿やイベントを取り上げ記事にまとめ、これらをふじやまだよりの紙面に編集し、印刷しています。またホームページでは公園の様子を写真や動画で公開しています。他にも工作棟、クリーンアップ、農芸、里山の各部会、適宜参加のフリーがあります。事務所窓口へ直接でも、045-896-0590へ電話してお問合せください。

★ 歴史探訪 会員外の方も参加できます。ご希望の方は前もって事務所へお電話ください。

9月までの予定コースと集合地は次の通りです。スタートは9時50分です。

第139回 7月3日(水) 中区 文明開化と近代文化をたどるコース JR桜木町駅南改札口

8月は休みます

第140回 9月4日(水) 西区 掃部山コース 相鉄線平沼橋駅改札口

★ ふじやま公園来園者数 5月来園者数 2,347名 元年度累計 4,449名

- ・開館時間：9時～17時
- ・入館料：無料
- ・休館日：毎月第一水曜日 6月5日(水)
- ・クリーンアップ：毎月第1、3火曜日(6月4日 18日)

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL : 045-896-0590

FAX : 045-896-0593